

2011年6月17日

松戸市小金原の「殿内」信号について
スクランブル化の早期実施と
夜間手押しボタン信号の現地検証を求める要望

元日本共産党県議会議員 みわ由美

【今回の要望のいちばんの主旨】

緊急に私が実施した6/15夜間現地調査の結果は、別紙のとおりです。赤のまま2時間が60人超が横断という危険な状態でした。ルール違反はいけませんが、なんらかの対策と改善が必要ではないでしょうか。緊急に、現地検証をしていただくことを、強く求めます。

1. そもそも住民の願いは、スクランブル化です・・・早く実施を

さる5/25に県警本部規制課から、「殿内・千葉銀行前については、スクランブル化を決定した」旨の連絡を頂き、ありがとうございます。特に殿内については、ご高齢者やお身体の不自由な方たちが辛い為、斜め横断をしていますから、「スクランブル化で、青信号の時間を今より長く」というのが住民の願いです。住民の皆様にも、「予定」ということでお知らせをしましたら、歓迎されています。早期実施をよろしくお願い致します。

2. 周知不十分のまま突然の夜間手押しボタン信号変更は問題

ところが現地では、突然「6/14から信号の処理方式が変わります」というだけの看板が6/8ごろから掲示されました。変更の内容が分からない不親切な掲示と言わざるを得ません。県警に問い合わせたところ、「6/7に、自治会関係者に変更内容は伝えた。周知は自治会で・・・」という返答しか得られず、驚きました。

そこで私は、「松戸東警察による説明会の場合、『夜間信号の変更をするというなら、少なくともスクランブル化と同時期でない』と逆に、『混乱し危険』だというのが住民の合意だったのでは？」「周知が実際にはムリな日程で、突然信号方式を変えてしまうのは危険では？」と改善を求めました。6/13には、住民有志の方との連名で、文書を提出しましたが、県警は、14日から圧倒的多数の住民が知らないまま、実施しました。

3. 現地調査の結果は、60人以上が横断という由々しき実態。県警として現地検証を。

そこで住民有志の方たちは、14日に現地調査を実施し、私は、15日の夜、記録をとって現地調査を行いました。やはり事態は深刻です。これまで自動的に、歩行者信号は、青にかわっていましたが、14日からは、夜22時から翌朝5時まで、押しボタンを押さなければ渡れないことになったため、多くは立ち止まり戸惑っています。やっと変更を理解しボタンを押す人もいますが、極めてその数は少なく、逆にわからないまま、あるいは待ちくたびれていけないことなのですが、「赤」で渡ってしまう方が圧倒的多数です。交差点の脇を横断してしまう住民も少なくありません。

しかも22時以降のバス便は、11本もあり、仕事帰りと思われる労働者や青年、塾帰りの子どもたちなども多く通行し、その危険性にあらためて驚きました。

(下記のとおり、★印が、押しボタンを押した方、●印は全て、赤で横断した方)

2 時間で 61 人が赤で渡っているのが実態・・・

10 時台

- 10 時 3 分⇒ ボタン押さず。一人が 赤で通行 若い男性。
- 9 分⇒ 8 人が信号待ち。うち若い女性が、横断しようとして、バスとぶつかりそうになるが ふみとどまり 待つ。男性一人が 赤で通行。★誰かが押して、ようやく青になりわたる。
- 12 分⇒赤で男性一人 ●13 分 ⇒赤で若い女性一人 自転車で
- ★15 分⇒正しく押しボタン ●21 分⇒赤で携帯中の若い男の子が一人横断
- 23 分⇒13 人が待機。24 分に二人の男性が赤で渡る。25 分に別の一人が渡る。三人赤で。
- ★
- 27 分⇒一人若い男性赤で。 ●32 分⇒三人が、どうしていいかわからず赤で横断。
- 30 分⇒一人が赤で 二人 が連動して赤で ●39 分⇒赤で一人男性 ●40 分⇒赤で一人
- ★42 分⇒正常 ●45 分⇒赤で渡ってしまう一人 自転車の男の子一人つられて渡る
- 50 分⇒男の子 三人赤で自転車 ●51 分⇒二人乗り若い男性 仕事帰り
- 53 分⇒中年女性が脇を横断 ★54 分⇒ 5 分まちやっとなり、正常 ●57 分⇒脇横断自転車

11 時台

- 11 時⇒男性赤で横断 ●2 分⇒ 二人男性★3 分⇒正常 ●5 分⇒赤で女性堂々赤で違反
 - 7 分⇒赤で二人ジョギング 自転車 ★9 分⇒正常に押した人 しかし待ちきれず一人の脇の男性が赤で横断。押した本人もとうとう横断。 ●14 分⇒若い女性赤で。男性赤で。
 - 15 分⇒タクシーから下車。飲酒らしき男女。ずっと立っていたがあまり変わらないため赤で横断。 ●17 分⇒赤で男性 ●18 分⇒男女押したが渡っちやう ★ ●20 分⇒宅配バイク赤で右せつ 赤でノーブレーキ ●22 分⇒赤で走ります斜めに。
 - 24 分⇒赤でメガネの子供。飲料水買いに ●23 分⇒赤で男
 - 26 分⇒赤で男 若い女性も。 ●28 分⇒赤で若い男女。
 - 31 分⇒男女赤でわたる
 - 34 分⇒ ボタン押して待つ★ ● 36 分⇒男の子 違反 37 分になり初めてわたる
 - 39 分⇒ 働く女性 ●男の子二人自転車 40 分
 - 42 分⇒歩き男性 ●43 分⇒一人 ●45 仕事帰り若い男性違反
 - 48 分⇒ 脇横断 ●49 分⇒歩き男性
 - 52 分⇒歩きの若い男性 ●57 分⇒高齢男性脇横断
- 12 時までチェックしました。

【感想】 …… ボタン押した方は、わずか。

22 時～24 時の二時間で、赤信号でほとんどが渡っている実態。このままでは事故が起きる可能性が大。

ボタンを押してから、青に変わるまでの時間も極めて長い・・・という印象です。

【要望】

- ① 今後、県警による検証が必要。現地調査を実施していただきたい。
- ② 掲示は、「押しボタン」となっているが、「夜間押しボタン」に変更を「処理方式が変更になりました」という白い看板は、意味がないので、変更内容を明示して頂きたい。
- ③ 押しボタンを押せば、比較的短い時間で青信号に変わるよう変更する。
- ④ ③ができないなら10時でなくて12時からに変更することも検討を。